学校便り No.8
鹿児島市立
中山小学校

緑の風

児童数1、476人
令和5年12月号

充実した冬休みを

校長　廣森　丈太郎

今年も残すところ、あと１０日あまりとなりました。月日の流れは早いものです。充実した日々は過ぎるのが早いといいますが、まさにこの言葉の通り、たくさんの行事を終えるうちに、あっという間にこの一年が過ぎ去ろうとしています。どの学年も４月から見ると、心身ともに大きく成長していることを大変嬉しく思います。

後１０日経つと、１２月３１日、大晦日を迎えます。大晦日のことを「おおつごもり」ともいいます。「つごもり」（晦日）というのは、ツキゴモリ（月隠）という言葉が変化して生まれた言葉と言われています。その意味は、月の光が隠れてしまって見えなくなるからだそうです。昔の暦（陰暦）では、月が月末の頃、見えなくなるようになっていたので月末や最後の日をつごもりと呼んでいたそうです。ですから、一年の一番最後の日ということで、「おおつごもり」と呼んでいました。

また、大晦日には大半の人が「年越しそば」を食べると思います。どうしてこの日におそばを食べるようになったのでしょうか。（いろいろな説がありますが）

江戸時代、金や銀を細工する人たちが大晦日の日に、床に散らばった金や銀の粉を、そば粉を練ったもので集めて掃除をしたというのです。そのことから大晦日におそばを食べると、翌年はお金に困らなくなるというのです。（あくまで諸説ですが。）また、この日は朝まで起きていなければならなかったからだと言う言い伝えもあります。それは、年を越すために家にやってくる神様を迎えるためだというのです。もし、寝てしまっていたら突然、白髪頭になってしまうとも言われていたそうです。ですから、お腹が空くのでおそばを食べるのだというのです。また、おそばのように細く長く生きることを願って食べるのだとも言われています。

私たちの周りにも、いろいろな言い伝えや風習が残っていると思います。昔の人たちが、どのようなことを考えてそのようなことを始めたのか調べてみることも大切だと思います。自分たちの生活する地域に伝わる伝統を大切にしながら、世界各地のさまざまな風習について家族で考えるのに、この冬休みはいいチャンスになるのではないでしょうか。

そして、新年を迎えるための大掃除なども、子供たちと一緒に行えば、家族の一員としての自覚をもたせるいい機会にもなると思います。いろいろなお手伝いを子供たちに頼んでみてください。それが冬休みの一番の体験（いい思い出）になると思います。

最後になりますが、子供を健やかに成長させるためには、学校の力だけでは不十分です。どうか来年も保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。令和６年（２０２４年）が皆様にとってすばらしい年であることを願い、今年最後の学校便りといたします。一年間、ありがとうございました。

保護者アンケートより

皆様から貴重なご意見を多くいただきました。そのうち一部をご紹介します。その他のご意見についても職員で共有し改善に努めます。

□　**あいさつが保育園の時の方がしっかりしていたように思う。面倒くさいような言動が見られるのでその都度声掛けをしてる。何事においても動機付けの難しさを感じる。**

→　あいさつ指導については、日常的に指導しています。御家庭でも朝起きて、学校を出るとき、帰ってきたとき、寝るとき、さまざまな場面での声掛けをお願いします。

□　**自分のコースではなく、いろいろなコースで遠回りをして登校する子がいる。早く登校しても遊べず、掃除をしているので遠回りをするのではないか。**

→　学校でも決められた通学路を通う安全な登下校について繰り返し指導しているところです。早朝に校内で遊んでけがをしたときの救急体制がとれないため、静かに待っていただけるようお願いしています。一つしかない命を守るために、保護者の方が責任をもって自分の子供さんに指導していただくことが大切です。

□　**わが子を含めて、言葉遣いの悪さが気になる。**

→　言葉遣いについて、御家庭でも指導いただいているところかと思います。学校でも繰り返し指導していますが、まだまだ残念な言葉遣いが見られます。ネットやゲームの影響もあると思います。私たち大人の言葉遣いを含めた子供たちを取り巻く言語環境を、あらためて見つめていただきたいと思います。

□　**学年にあった宿題を出してほしい。**

→　家庭学習に関しては、年度当初にお示しした家庭学習の手引きにそって保護者とお子さんが相談して計画を立ててください。担任から指示のあった宿題をこなすだけでなく、宿題以外で自分に必要な学習は何か考える力も育ててください。

オープン！中山マルシェ

　コロナ禍でしばらく実施できていなかったＰＴＡバザーでしたが、今回「中山マルシェ」という新しい形で行われました。標準服（コロナ禍の間にＰＴＡバザー部の方々が集めてくださっていました）の販売や輪投げなどのゲームコーナー、ワークショップなどが体育館で大人気でした。校庭では、ずらっと並んだキッチンカー・移動販売車に長い列ができていました。これまでのバザーとは違うＰＴＡ活動を模索して取り組んでくださったＰＴＡ執行部・バザー部のみなさん、趣旨に賛同して協力してくださった出店者のみなさん、参加してお買い物してくださったみなさん、ありがとうございました。

１２月の行事予定

日	曜	行事等
22	金	２学期終業式
23	土	門松づくり
24	日	県小学生バンド演奏会（金管バンド）
28	水	仕事納め

１月の行事予定

日	曜	行事等
1	月	（祝）元日
4	木	仕事始め
8	月	（祝）成人の日
9	火	３学期始業式
11	木	スクールカウンセラー来校（AM）
13	土	土曜授業日
15	月	幼保小ミニ交流会（1年）
16	火	鹿児島学習定着度調査～１７日
19	金	スクールカウンセラー来校（AM）
24	水	幼保小連絡会
25	木	スクールカウンセラー来校（AM）

中山校区さつまっ子育成文化祭

　校区の青少年健全育成を目的とした「さつまっ子育成大会」と「校区文化祭」を合わせた『中山校区さつまっ子育成文化祭』が11月26日に本校体育館にて開催されました。校区内外の各団体によるステージ発表や作品の掲示等があり、にぎやかな催しとなりました。

走り切った持久走大会

　11月29日(水)･30日(木)･12月１日(金)の3日間に渡って、校内持久走大会を行いました。児童数の多い本校では、低学年3分間・中学年4分間高学年5分間と時間を決めて、時間内でどれだけ走ることができるかという時間走で実施しています。これまでに、体育の時間を中心に練習を行ってきました。本番当日は、練習の成果や応援もあり、多くの子どもたちが自己ベストを更新することができました。たくさんの声援を送っていただいた保護者の皆様、ご参観ありがとうございました。

市音楽発表会の代表に4年5組が出場

　令和５年１１月２９日（水）４年５組の児童が市音楽発表会に出場しました。

　川商ホールでの大舞台に緊張気味の子どもたちでしたが、これまでの練習の成果を発揮し、きれいな歌声や素敵な演奏を披露してくれました。

アイメイトのことを知ろう

　４年生は体育館にて「アイメイト」に関する学習を行いました。目の不自由な方が、白い杖を使わなくても安全に移動できるように、アイメイトの助けをもらいながら生活されていることを学びました。実際にアイメイト協会の春田さんがアイメイトと一緒に学校に来てくださり、アイメイトとの普段の生活の様子などお話いただきました。

赤い羽根共同募金に￥35、258円のご協力をいただきました。ありがとうございました。